

おかやま 河川だより

高梁川特集



みなさんこんにちは。10月に入り梅雨、秋雨、台風など大雨をもたらす期間(出水期)も終盤に入りました。今年是中国地方では台風の上陸が今のところなく、高梁川では取水制限が行われるなど大雨にはあまり縁のない出水期でした。

しかし、つい最近でも福山市で時間90mmを超える集中豪雨が発生するなど、いつ、どこで災害に遭うか分からない状況にあります。

今回は高梁川の特集ですが、一見、写真のように河川整備も進み穏やかにみえる高梁川も災害に対しては人ごとではありません。ご承知のように岡山平野はほとんどが干拓や埋め立てによってできたゼロメートル地帯。鎌倉時代には現在の倉敷市酒津あたりまでが海でした。倉敷市街地も明治時代までは東高梁川が流れていた場所を埋め立ててきた所です。そのように高梁川下流地域は災害に弱い場所なのです。

この号では、地域の皆様の安全・安心のために、現在、岡山河川事務所がどのような取り組みを行っているかをご紹介します。

(副所長 佐藤敦司)



吉井川



旭川



高梁川

国土交通省 中国地方整備局
岡山河川事務所